

2022年度 事業計画

(2022年4月1日～2023年3月31日)

明治大学で学んだ絆と共に、会員相互の明るく、仲良く、楽しい交流を継続するために風通しの良い組織運営を維持する。コロナ禍の社会情勢により計画通りできないこともあるが、西東京紫紺会の愛称を使いながら、全員野球による組織運営で会の更なる発展を目指して行く。

1. 委員会制度による実務分担

* 総務委員会

(会則見直し、会員名簿発行、役員委員会議開催、会の行事や運営全体に係わる実務)

* 情報管理委員会 (会員情報の最新化と維持管理)

* 広報委員会 (会報を年4回<6月・9月・1月・3月>発行、ホームページの維持管理、北部支部所属の地域支部や他大学の西東京市内校友会との会報授受等による交流推進)

* 会員交流推進委員会 (通信機器を使った会員間のリモート交流機会の創出、市内在住校友に対する会の活動案内、地域の世話役を介した交流推進や入会促進活動)

* 北部支部委員会 (北部支部役員会で西東京としての意見調整と統一、欠席委任方法検討)

2. 会の行事

総会 (5月)、バーベキュー懇親会 (9~10月)、西東京市民まつり (11月)、新入会員歓迎会 (11月)、新春交流会 (2月) は、会の行事とする。

運営は幹事長が中心になって行い、幹事長から指名された委員がそれぞれ実務協力する。但し、総会については全員で当る。

3. 同好会活動

カラオケ同好会、ゴルフ同好会、ハイキング同好会、スポーツ観戦同好会、麻雀同好会、明女会は、同好の士の自主的活動とする。但し、開催案内と結果は会報等に掲載するため、世話人等が適宜広報委員会に連絡する。参加費の収支等は各世話人が責任を持って管理する。

4. 地域での社会貢献活動

使用済み切手やベルマークの収集。総会時に会員から回収して社会福祉協議会等に寄付する。

5. 北部支部内の6地域支部等、及び西東京市内の他大学校友会との交流

会の行事や広報委員会担当委員による会報授受を通して、定期的交流を維持・活発化させる。

6. 会員と校友との交流機会の創出

「地域の世話役」の働きにより、会員 (年会費納入者) と市内在住校友との交流機会を創出する。町内単位等の小さなグループで適宜茶話会などを催す。

7. ネットワーク交流手段の技能向上

パソコン等を使うリモート交流機会を創出するため、種々の話題を使って交流促進を図る。

8. 役員・委員合同会議

役員委員合同会議は毎月第一日曜日の9.30~11.30にコール田無の会議室で行う。議事録はホームページに掲載して、会員諸氏に情報提供を行う。

以 上